



大学図書館研究会京都地域グループ 第47回京都地域グループ総会のご案内

大図研京都地域グループ会員の皆様へ

地域グループ総会を下記の要領で開催します。皆様の積極的なご参加をお待ち申し上げております。

記

日 時：2024年7月26日（金） 19:00 - 20:00
（情報交換会（Zoom） 20:00～）
会 場：キャンパスプラザ京都 6階 第一講習室
（およびオンライン（Zoom）によるハイブリッド開催）

※ ご参加頂ける方は、お近くの地域グループ委員にお声かけいただくか、以下のお問い合わせ先までご一報いただけますと幸いです。

お問い合わせ先：kyoto@daitoken.com

[目次]

大学図書館研究会京都地域グループ第47回京都地域グループ総会のご案内	…	1
大学図書館研究会京都地域グループ第47回京都地域グループ総会議案	…	2
大図研京都ワンディセミナー「京都大学桂図書館見学！」参加報告 見学！桂図書館	青木 真奈	… 5
京都地域グループ委員の募集について	…	7
会費ご納入のお願い	…	8

○ ご意見・ご要望、投稿は下記、電子メールまたは URL へお寄せください。

電子メール：kyoto@daitoken.com （大学図書館問題研究会京都地域グループ）

URL：http://www.daitoken.com/kyoto/index.htm

【第1号議案】

2023/2024 年度(2023.7~2024.6)活動総括及び 2024/2025 年度(2024.7~2025.6)活動方針

大学図書館研究会京都地域グループ

第47回京都地域グループ総会議案

1.2023/2024 年度総括

(1) 研究交流活動

1) 以下3企画について実施した

- ・ 大図研京都ワンディセミナー「大学図書館と生成AIについて考える」(現地参加17人、Zoom参加19人) 2023年7月22日(土) ChatGPTを蔵書検索サポーターに実装の試みを進めているカーリルの代表吉本龍司さんをお呼びして、生成AIを實際触った感じの内容を伺いました。
- ・ 大図研関西3地域グループ合同例会「ネットで探せない『書誌の書誌』の書籍化の裏話」(参加人数24人) 2024年1月27日(土) 私立大学の職員でありながら、数多く書誌に関わる書籍を数多くだされていますが、今回、ネットでは探せない書誌の書誌を日本に留まらずアジア・アフリカを含む調査が難しそうなエリアまで対象にして「書誌の書誌」の調査をして1冊の書籍にまとめ上げた時の裏話を中心に話をさせていただきました。
- ・ 大図研京都ワンディセミナー「京都大学 桂図書館見学！」(参加人数12人) 2022年2月27日(日) 京都大学の桂図書館は2020年4月開館しましたが、その時まさに「緊急事態宣言」の発令などがあり、学外者の見学が困難な状況でした。今回、やっと桂図書館の見学を実施しました。久しぶりの図書館見学でもあり、色々見どころがたくさんありました。

(2) グループ報

2023/2024 年度刊行分につきましては、計画的発行を目指し編集作業を行いました
が、大幅な発行遅延やそれに伴って合併号として刊行する号がありました。

2023/2024 年度発行したグループ報の目次は、次のとおりです。

1) グループ報 No.355 (2023/08/15 発行)

- ・ 大学図書館研究会関西3地域グループ合同例会のご案内
- ・ 大学図書館問題研究会京都地域グループ第46回京都地域グループ総会議案
- ・ 大学図書館研究会第46回京都地域グループ総会 議事メモ・補足事項
- ・ 大学図書館問題研究会京都地域グループ臨時京都地域グループ総会議案
- ・ 羊図書館雑記帳 ~気付き~
- ・ 会費ご納入のお願い

2) グループ報 No.356-357 (2023/10/15-12.15 発行)

- ・ 京都地域臨時グループ総会議案
- ・ 小特集：大図研京都ワンディセミナー「大学図書館と生成AIについて考える」参加報告
 - ・ 大学図書館研究会ワンディセミナー「大学図書館と生成AIについて考える」に参加して(山田美幸)
 - ・ Chat GPTによるセミナー要約(野間口真裕)
- ・ グループ委員あいさつ
- ・ 会費ご納入のお願い

3) グループ報 No.358 (2024/2/15 発行)

- ・大図研京都ワンディセミナー「京都大学 桂図書館見学！」
- ・大図研関西 3 地域グループ合同例会「ネットで探せない『書誌の書誌』の書籍化の裏話」参加報告 (森敬洋)
- ・第 55 回 全国大会について
- ・グループ会費を 0 円にします！
- ・会費ご納入のお願い

4) グループ報 No.359-360 (2024/4/15-2024/6/15 発行)

- ・大学図書館研究会京都地域グループ第 47 回京都地域グループ総会のご案内
- ・大学図書館研究会京都地域グループ第 46 回京都地域グループ総会議案
- ・大図研京都ワンディセミナー「京都大学桂図書館見学！」参加報告
見学！桂図書館 青木 真奈
- ・会費ご納入のお願い

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

Web サイトに、イベント案内、グループ報、グループ運営委員会報告等、グループ活動の記録を掲載しました。また、大図研のサーバー移行に伴い、事務局と各種調整を行いました。メーリングリストは新入会員にあわせ、適宜追加作業を行いました。

また、メールマガジンは、「大図研京都地域グループ News Letter」として、no.310 (2023 年 7 月 25 日) から no.324 (2024 年 6 月 28 日) を発行しました。グループ活動をお知らせするものとして、グループ委員会議事録、グループ企画案内を紹介する記事を配信しています。また、図書館関係のイベント案内を不定期で配信いたしました。

(4) 組織活動

49 名の地域グループ会員の皆様に支えていただき活動しました。2023/2024 年度は退会者が 4 名、また新規入会者は 1 名でした。残念ながら、退会者のほうが多い結果となりましたが、ワンディセミナー等での非会員の参加も多く、京都地域グループの活動を知っていただくきっかけになりました。

(5) 財務

活発な研究交流企画実施のため、多くの研究交流会費を計上しました。今年度は 3 つの研究交流活動を実施し、講師謝礼や会場費等に支出しました。近年の財政執行状況を確認し、当面の間グループ会費 0 円でグループの運営ができると考えられることから、臨時総会を実施し、5 年後の再検討を条件に、グループ会費を 0 円とすることを決定しました。

(6) 広報とデザイン

- ・大図研京都ワンディセミナー「大学図書館と生成 AI について考える」
- ・大図研関西 3 地域グループ合同例会「ネットで探せない『書誌の書誌』の書籍化の裏話」
- ・大図研京都ワンディセミナー「京都大学 桂図書館見学！」

上記 3 つのイベントのビラのデザインを担当しました。

2. 2024/2025 年度活動方針

(1) 研究交流活動

1) 計画中の企画

- ・7月28日(日) 図書館バリアフリーに関する告知津国会図書館の近年の取組と大学図書館との関係をキャンパスプラザ京都で開催予定です。講師は国立国会図書館関西館の本田氏をお招きする予定です。
- ・京都橘大学図書館見学企画(開催時期調整中)。現在京都橘大学図書館は改修工事を行っていますが、改修工事後の新しい図書館を見学する企画を調整中です。ご期待ください。

2) 会員の発表の場としての研究交流活動の企画に積極的に取り組みます。

- ・会員の知的交流の場であると共に非会員への広報でもあるという意味を再認識し、組織拡大への貢献も大きな柱といたします。
- ・勉強会的な企画だけでなく、交流を軸とした企画も検討し、年2回程度は開催できるようにします。

ウィズコロナ(アフターコロナ)も考慮し、Web会議方式での開催も引き続き検討していきたいと思っております。

(2) グループ報

グループ報のあり方、刊行頻度の見直し等、今後の刊行について、抜本的な見直しを検討します。

(3) Web サイト、メーリングリスト、メールマガジン

Webサイトを随時更新することで、京都地域グループが主催・共催する種々の活動情報やグループ報記事を迅速に提供します。その他のコンテンツの拡充についても継続して検討していきます。

メーリングリストは管理が地域グループから事務局に変更になったため、入会や退会、更新の連絡を迅速に行います。

また、メールマガジンについて、より読まれるような内容にする工夫を継続するとともに、配信のタイミングについて検討していきます。同時に、メーリングリスト"ゆりかもめ"についてもその目的である「会員相互の親睦と交流を盛んにすること」の達成を目指し、会員による自由な投稿を促進するよう検討を重ねます。

(4) 組織活動

2024/2025年度は新規入会者2名を迎え、会員数は47名でのスタートです。ワンディセミナー、各種イベント、グループ報、ホームページ、メールマガジン、SNS等を通じ、会員相互の交流が図れるような活動に努めます。また、研究交流企画等を通じて、新たな会員の獲得に努めます。

(5) 財務

2024/2025年度よりグループ会費を0円としました。例年と同様に活発な研究交流企画実施のため、研究交流会費に多くの予算を充てています。過年度までの繰越金の有効活用を念頭に執行してまいります。

(6) 広報とデザイン

企画実施に伴い、スムーズにビラの制作に取り組みます。

大図研京都ワンディセミナー
「京都大学 桂図書館見学！」参加報告

見学！桂図書館

青木 真奈

昨年の10月から京都大学法学部図書室で働き始めました青木真奈と申します。今回は京都大学桂図書館の見学ツアーが開催されるということで、初めて桂図書館に行っていました。

図書館に入ってリサーチコモンズ・オープンラボに行くと、1番に目に入ったのは、京都を一望できる見事な景色でした。新学期が始まり、法学部図書室にも新入生と思われる学生がやってくるようになりましたが、桂図書館に初めてきた学生はこの景色を見て、こんな素敵な景色が見られる図書館に通い、学ぶことができる驚きと喜びで胸がいっぱいになったのではないかと思います。

そんな見事な景色を眺めていると、長坂さんによる見学ツアーの講義の時間になりました。私が講義を聞いていて興味を持ったのは、メディアクリエーションルームやグループ学習室などの設備でした。

グループ学習室では、声を出しても問題がないので、学生はWeb会議や遠隔講義などに使用されているそうです。桂図書館で学習室などの設備が充実しているのは、学生に研究室以外の居場所を提供することも目的ということ講義で伺いました。居場所作りという考えがなかったのも、とても印象に残っています。

また、閲覧室のすべての机とソファにはコンセントが備え付けられており、学生がいつでもノートパソコンで学習できるようになっていることにも驚きました。

学生が時間を気にせず、学習に集中できるよう徹底されていると思いました。1つの図書館を作るのに、学生への想いが込められていることが伝わります。

楽しい講義を終えるとよいよ館内見学の時間になりました。はじめに、見学したのは先ほどの講義でも紹介されたメディアクリエーションルームでした。

実際にメディアクリエーションルームを見て、こんな設備が図書館にあるのかと、想像以上に本格的な撮影スタジオに驚きました。さらにコロナが始まる前からこのメディアクリエーションルームを構築する予定であったことがツアー1番の驚きでした。

次に1階の閲覧室・開架書架にやってきました。1階では、桂の庭の展示と長尾文庫が印象的でした。

最初に桂図書館に入った際に、薄い水色をベースに可愛くデフォルメされた実験器具が浮かぶ、桂の庭のかわいらしいポスターが目に入っていました。利用者から見ても、何のポスターだろうかと興味をそそられると思います。

展示でさっそく目に入ったのが、ドラえもんのポストカードでした。ロボットの研究と絡めてドラえもんの漫画がと一緒に配置されていました。

研究の「種」は社会に出て「花」となるという、一連の流れがわかりやすく、普段の生活ではあまり見えない、研究内容と社会を繋ぐという展示のコンセプトが、とても素敵だと感じました。

過去の展示が桂図書館ホームページからも見られるようだったので、ホームページを見てみると、リサーチコモンズに配置されていた端材で使用された棚(モジュール家具)の紹介もされていました。

リサーチcommonsに入ってその棚を見た時は、桂図書館のスタイリッシュなデザインに馴染んだオシャレな棚がある程度に思っていたのですが、桂の庭の紹介文を読むと、棚への見方が変わり、研究が実際に身近で感じられるので、より素敵だと感じました。長尾文庫では、情報学・言語学・哲学や宗教などの様々な分野の図書が約 5000 冊もあり、圧巻でした。改めて考えてみると、どういう人がどんな本を集めていたのかを、実際に本を手にとって読める機会はとても少ないなと思いました。

人は一生をかけてこんなにたくさんの本を読むことができることを目の当たりにして、私ももっといろいろなことを学んでいきたいと思いました。その他にも自動貸出返却装置や書庫を見せていただき、あっという間に桂図書館見学ツアーが終了しました。桂図書館の建設・運営に携わった人のこだわりとアイデアを実際に見ることができ、とても楽しい見学でした。今回の見学ツアーを通して、図書館を運営し、より発展させることができる仕事に携わることができて、とても幸せだなと改めて感じました。

今回京都大学桂大学図書館見学ツアーを企画してくださったみなさま、本当にありがとうございました。

-
1. 京都大学桂図書館. “桂の庭 京都大学桂図書館 研究シーズ・カタログ” 京都大学桂図書館ホームページ,<https://seeds.t.kyoto-u.ac.jp/>,(参照：2024-06-19)

あおき まな (京都大学法学部図書室)

京都地域グループ委員の募集について

大図研京都地域グループ会員の皆様へ

京都地域グループでは、2024/2025 年度（2024 年 7 月～2025 年 6 月）の京都地域グループ委員を募集します。グループ委員会では、企画を実現したり、Web サイトや出版物を作成したり、組織管理をしたりといった日常の仕事ではできない経験とともに、組織を超えた人とのつながりを得ることができます。私たちといっしょに活動して下さる方を待っています。

詳しくは以下をご覧ください。

1. 募集対象 京都地域グループ会員の方
2. 応募〆切 2024 年 7 月 25 日（木）
3. 活動内容 グループ委員は下記にあげる担当を分担します。

グループ代表	連絡調整等
グループ副代表	グループ代表の補佐
全国委員	大学図書館研究会全国委員会への出席（年数回・東京）。 全国大会での分科会運営
研究企画	セミナー等の企画立案（実施にあたっては、広報等事前準備から当日の運営まで、全グループ委員で行います）
グループ報編集	「京都地域グループ報」の記事企画と編集
メールマガジン	メールマガジン「yurikamome」記事の作成と送信。 グループ X（旧 Twitter）による情報発信
Web サイトと ML	京都地域グループ Web サイトの作成と管理運営。 グループ委員会連絡・アーカイブ用サイトおよび ML の管理運営
組織・財務	会員現勢管理に関する常任委員との連絡調整。 グループ活動に関する収入支出管理。
広報・デザイン	セミナー等におけるポスターの作成などのデザイン
SNS	X（旧 Twitter）アカウント @daitokenkyoto を中心とするソーシャルメディアのアカウント管理。

4. 応募・問い合わせ先

応募のお知らせやご不明な点の問い合わせなどは、下記京都地域グループメールまで、またはお近くのグループ委員までお願いします。

京都地域グループメール：kyoto@daitoken.com

◇ 会費ご納入のお願い ◇

会員のみなさまにおかれましてはご健勝のことと存じます。

2016/2017 年度(2016 年 7 月～2017 年 6 月)より、大学図書館研究会会費は、すべての会員の皆さまに、直接大学図書館研究会事務局へご納入いただいております。また、2023/2024 年度臨時地域グループ総会にて 2024/2025 年度より京都地域グループ費が 0 円になることとなりました。

2024/2025 年度より会費は、

¥5,000(大図研会費：¥5,000+京都地域グループ費：¥0)/年度です。

※2023/2024 年度までの会費は¥7,000(大図研会費：¥5,000+京都地域グループ費：¥2,000)/となります。未納の場合につきましては速やかに納入いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

【振込先】

郵便局 00190-2-79769 大学図書館研究会

■銀行名 ゆうちょ銀行 ■金融機関コード 9900 ■店番 019

■預金種目 当座 ■店名 〇一九(ゼロイチキュー店) ■口座番号 0079769

ご不明な点は大学図書館研究会事務局(会費担当)(kaihi@daitoken.com)までご連絡ください。

※ 学生会員制度(試行)として、学生の方には特典をお渡ししております。

詳細は京都地域グループ Web サイトの「学生会員制度の試行について」をご覧ください。